

報道関係各位

【プレスリリース】

2026年6月17日（水）

計4枚

株式会社スペースシフト

スペースシフト、人の目では追いきれない街路樹の異変を、 衛星で広域診断

—— 「SateAIs 環 -Environment-」 第一弾、樹木健全度評価 AI を提供開始 ——



株式会社スペースシフト（本社：東京都千代田区、代表取締役：金本成生、以下「スペースシフト」）は、広大なエリアの街路樹を一括で健全度診断できる本サービスの提供を開始しました。従来は樹木医などの専門家が1本ずつ現地を歩いて樹木点検を行っていましたが、本サービスにより広域かつ効率的な点検を可能にします。

自治体や道路管理者にとって、街路樹・公園樹の健全度把握は点検担当者の不足や調査コストの増大が長年の課題となっています。樹木医などの専門家が1本ずつ現地を歩いて確認する従来の手法では、広大なエリアをカバーしきれず、調査担当者によって評価にばらつきが生じやすい点も指摘されています。本サービスは光学衛星データと AI 解析を組み合わせることで、こうした課題を解消します。

■ SateAIs とは

SateAIs は、「衛星 × AI 解析を、現場の力に」をコンセプトに、スペースシフトが保有する衛星データ解析アルゴリズムを用途別・提供形態別に体系化した解析ブランドです。近年、TNFD 提言やネイチャーポジティブの潮流を背景に、企業・自治体における自然資本の定量的なモニタリングニーズが高まっています。こうした動きを踏まえ、スペースシフトは環境・自然資本モニタリング領域を担う新サブブランド「SateAIs 環 -Environment-」を新設しました。第一弾として、街路樹・公園樹管理に焦点を当てた「樹木健全度評価 AI」を公開します。



SateAls
サテアイズ

衛星 × AI 解析を、
現場の力に。

SateAls 都 -City-	都市の変化を捉え、開発とインフラ計画を支援 想定顧客 不動産デベロッパー・ゼネコン・自治体・金融機関など
SateAls 海 -Ocean-	海域の状況を把握し、海運と環境保全を両立 想定顧客 海運会社・損保・各省庁など
SateAls 地 -Earth-	平時監視から災害時対応まで、防災の全フェーズを支援 想定顧客 損保・自治体・各省庁・建設コンサルなど
SateAls 環 -Environment-	森林変化を捉え、カーボンクレジット創出やESG経営を支援 想定顧客 環境コンサル・ESG推進企業・カーボンクレジット事業者など
SateAls 農 -Agriculture-	農地の広域モニタリングで、農業ビジネスを効率化 想定顧客 農業法人・自治体・食品メーカーなど
SateAls 時 -Time-	長期的な地表面変化を追跡し、業界横断で意思決定を支援 想定顧客 都市計画・インフラ・環境・安全保障分野など

■ 樹木健全度評価 AI (SateAls 環 -Environment-)

樹木健全度評価 AI は、高解像度光学衛星データと AI 解析技術を活用し、指定エリア内の樹木の健全度を自動で判定する解析サービスです。光学衛星データから抽出した植生指標をもとに、枯死・衰退の疑いがある箇所の特定制と、優先調査箇所のランク付けを行います。

昨今、街路樹管理における点検手法の標準化が進められており、自治体・道路管理者・造園会社・緑地管理会社などが効率的に異状箇所を把握するための客観的ツールへのニーズが高まっています。本サービスにより、広範囲の街路樹・公園樹を一括でカバーできるため、年次点検の計画立案から現地調査対象の絞り込みまで、限られた人員・予算のもとでも樹木管理業務を効率化します。

サービスページ : https://www.spcsft.com/service/sateais/environment/tree_health_ai/



樹木健全度評価 AI

高解像度光学衛星データと AI を活用し、指定エリア内の樹木の健全度を自動判定するサービス

高解像度光学衛星データ



独自 AI (自動判定)



SPACE SHIFT

樹木健全度を判定



解析パッケージ



スポット解析、PoC など
あらゆるシーンでお使いいただけます。

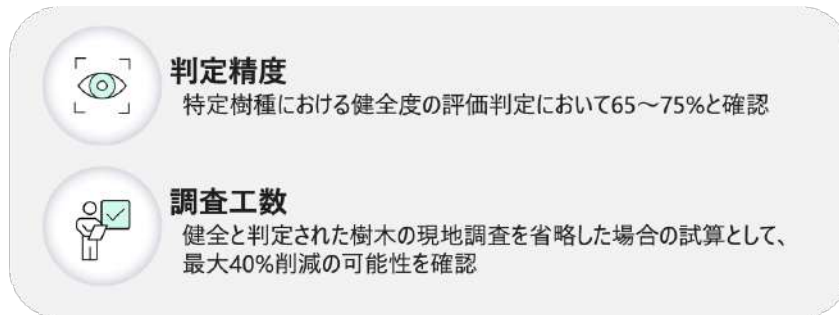
--- 万円から(都度ご相談)

- GISデータ(GeoJSON形式)
- 25km² からお対応
- 衛星データ入手から15営業日以内に納品。

※衛星データの調達費用は含まれません。

■ 実証実績

石川県の一部エリアにおいて、特定の樹種を対象に株式会社日本海コンサルタントと共同で実証実験を行いました。光学衛星データから抽出した植生指標と樹木の健全度に明確な相関を確認し、判定精度は特定の樹種において65～75%、調査工数は最大で40%削減の可能性が示されました。この結果を踏まえると、本技術は全数の現地調査を代替するものではなく、「現地調査が必要な樹木を絞り込むスクリーニングツール」としての機能として位置づけ、活用することが期待されます。



■ 今後の展開

スペースシフトは今後、樹木健全度評価 AI の教師データを拡充し対象樹種・エリアを広げるとともに、「SateAIs 環 -Environment-」を軸に広域の自然資本把握を支える解析メニューの拡充を進めてまいります。さらに、自治体・企業・研究機関との共創を通じて、衛星データと AI による環境分野の社会実装を加速してまいります。

*過去のプレスリリースもご参照ください。

SateAIs 「船舶検知 AI」「オイルスリック検知 AI」:

<https://www.spcsft.com/news/3794/>

SateAIs 「時系列変化検知 AI」「災害検知 AI」:

<https://www.spcsft.com/news/2709/>

SateAIs 「建物変化検知 AI」「遊休農地探索 AI」:

<https://www.spcsft.com/news/2400/>

【スペースシフトについて】

2009年12月設立。「Sense the Unseen from Orbit (地球上のあらゆる変化を認識可能に)」をテーマに、地球観測衛星から得られたデータを解析するAIの開発を行っています。インフラ管理、防災・減災、農業、環境保全など、様々な分野で活用可能な衛星データ解析パッケージ「SateAIs (サテアイズ)」を展開。また、事業共創プログラム「SateBiz (サテビズ)」を通じて、衛星データを用いた持続可能な社会の実現を目指しています。

会社名：株式会社スペースシフト（英文表記：Space Shift Inc.）

代表者：代表取締役 金本成生（かねもと なるお）

本社所在地：東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 6 階

設立：2009 年 12 月 11 日

資本金：703,990,750 円（資本準備金含む）

URL：<https://www.spcsft.com/>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社スペースシフト（担当：永作）

お問い合わせフォーム：<https://share.hsforms.com/1-fFRnQR2QwW3c-zOTCAanQ5m0z8>

Email：pr@spcsft.com